

平成30事業年度  
(第15期)

# 決 算 報 告 書

自：平成30年 4月 1日

至：平成31年 3月31日

国立大学法人埼玉大学

# 平成30年度 決算報告書

国立大学法人 埼玉大学

(単位:百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算－予算)	備 考
収入				
運営費交付金	6,270	6,430	160	(注1)
施設整備費補助金	302	306	3	(注2)
補助金等収入	109	226	116	(注3)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	28	28	-	
自己収入	4,916	5,039	123	
授業料、入学料及び検定料収入	4,694	4,724	29	(注4)
雑収入	221	315	93	(注5)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	820	2,408	1,588	(注6)
引当金取崩	-	1	1	(注7)
目的積立金取崩	0	-	△0	
計	12,448	14,442	1,993	
支出				
業務費	11,167	10,880	△ 286	(注8)
教育研究経費	11,167	10,880	△ 286	
施設整備費	330	334	3	(注9)
補助金等	109	226	116	(注10)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	820	1,234	413	(注11)
長期借入金償還金	20	20	△0	
計	12,448	12,695	247	
収入－支出	-	1,746	1,746	

※決算報告書の記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しています。

## ○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、決算額に本年度使用した前年度以前の繰越額を含んでいるため予算額に比して決算額が160百万円の増となっています。
- (注2) 施設整備費補助金については、予算段階では予定していなかった追加配分により、予算額に比して決算額が3百万円の増となっています。
- (注3) 補助金等収入については、補助金の受入が見込みより増額したことにより、予算額に比して決算額が116百万円の増となっています。
- (注4) 授業料、入学料及び検定料収入については、予算段階での見込みより入学料及び検定料収入が増額したことにより、予算額に比して決算額が29百万円の増となっています。
- (注5) 雑収入については、火災保険金収入があったこと、創立70周年記念事業協賛金収入があったこと及び予算段階の見込みより財産貸付料収入等が増額したことにより、予算額に比して決算額が93百万円の増となっています。
- (注6) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、受託研究等の受入が見込みよりも多かったこと及び決算額に前年度以前の繰越額1,241百万円を含んでいること等により、予算額に比して決算額が1,588百万円の増となっています。
- (注7) 引当金取崩については、当初計画を変更したことにより、予算額に比して決算額が1百万円の増となっています。
- (注8) 業務費については、予算段階での見込みよりも人件費が減額したこと等により、予算額に比して決算額が286百万円の減となっています。
- (注9) 施設整備費については、(注2)に示した理由により、予算額に比して決算額が3百万円の増となっています。
- (注10) 補助金等については、(注3)に示した理由により、予算額に比して決算額が116百万円の増となっています。
- (注11) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、受託研究等の受入が見込みよりも多かったこと及び寄附金の支出が見込みよりも多かったことにより、予算額に比して決算額が413百万円の増となっています。

## ○損益計算書との集計区分の相違について

業務費の教育研究経費には、損益計算書の教育経費、研究経費、教育研究支援経費、役員人件費、教員人件費、職員人件費及び一般管理費が含まれ、寄附金、施設整備費、補助金等を財源とする費用は含まれていません。